公式記録用紙（函館ラ・サール高等学校）

確認欄	

期　日	令和3年9月22日(水)	天気		記録者		大会名	第74回北海道高等学校ラグビーフットボール南北選手権大会 兼 第101回全国高等学校ラグビーフットボール大会北海道予選会	(1回戦) 準決勝・決勝
K・O	13:10　(30分ハーフ)	レフリー	坂口　和紀	アシスタントレフリー	石田　雄悟	山口　昂希	藤井　栄人	

チーム	函館合同
番号	氏　名
1	加我　謙典
2	星加　啓人
3	伊藤　連
4	村川　尚史
5	浦田　有希也
6	崎野　洋介
7	松本　幸雅
8	酒井　伶輔
9	和田　祐太郎
10	吉田　結翔
11	佐藤　大斗
⑫	河邉　瑛斗
13	諏訪　雄真
14	浅井　颯
15	河邉　琢斗
16	大森　有城
17	平野　海斗
18	工藤　充真
19	斉藤　功武
20	古屋　恭輔
21	小髙　聖尚
22	齊藤　響
23	0
24	0
25	0

函館合同		対	小樽潮陵	
前半	後半	スコアー	前半	後半
		T	5	6
		G	2	5
		PG		
		DG		
		得点	29	40
		合計	69	
4	3	反則	3	
7		合計	3	

交　代

時間	番号	時間	番号
後0	1 → 16	後11	14 → 21
後10	21 → 14	後17	11 → 22
後17	4 → 18	後25	4 → 19
後25	6 → 20	後25	7 → 20
	→	後25	8 → 18
	→		→
	→		→
	→		→

チーム	小樽潮陵
番号	氏　名
1	高木　悠月
2	酒井　陽基
3	清水　優介
4	山口　士十
5	粕谷　亮輔
6	下田　晃太郎
7	佐々木　颯一郎
8	阿部　陽斗
⑨	高田　健太郎
10	今村　陽登
11	安宅　陸
12	馬場　恒耀
13	原田　碧人
14	韮澤　雄翔
15	山田　龍空
16	小松　俊太
17	傳甫　友健
18	堀口　颯斗
19	山内　拓海
20	山谷　歩叶
21	今井　蓮
22	岩木　憲吾
23	0
24	0
25	0

前半

13:10キックオフ小樽潮陵

前5　小樽潮陵　ラックから⑫→⑬→⑩T→G×
前8　小樽潮陵　敵陣5m付近スクラムから⑧サイド切り込みT→G×
前16　小樽潮陵　敵陣10m付近から⑧→⑨T→G×
前24　小樽潮陵　敵陣5m左ラインアウトモール切り込み⑧T→G○
前26　小樽潮陵　敵陣22m付近から独走⑤T→G○

後半

13:50キックオフ函館合同

後0　小樽潮陵　敵陣中央より独走②T→G○
後7　小樽潮陵　敵陣22m左スクラムより⑧→②T→G○
後12　小樽潮陵　敵陣ゴール前右ラックより②サイド突きT→G○
後19　小樽潮陵　敵陣ゴール前右ラインアウトモール→ラック押し込み①T→G○
後28　小樽潮陵　敵陣ゴール前右スクラムから⑤切り込みT→G○
後30　小樽潮陵　ゴール前右ラックから⑩→㉑T→G×

シン・ビン or 退場

時間	番号	状況

時間	番号	状況

戦評	南・北海道大会1回戦 第3試合 函館合同　対　小樽潮陵	キックオフ直後から潮陵のFWが前進。セットプレーを基点としてSH髙田が攻撃を組み立てリズムよくトライを積み上げ前半29-0。後半もアタックの手を緩めずボールを動かしてランニングラグビーを展開し69-0でノーサイド。 小樽潮陵が2年連続準決勝進出を決めた。 ラグビーはとかく、アタックが注目されがちだが地道なDF、身体を張ったタックルがその土台となる。 潮陵の勝因は堅牢なディフェンスと言える。函館合同は、4校による構成。限られた時間、活動の中でしっかり準備していたことが随所のプレーで見られた。来年は是非、単独チームでこの舞台に戻ってきてほしい。